

# 「訪日外国人は今、どこにいる？」 インバウンド客の密集エリアを見える化する新機能を提供開始

世界46億台のスマホ位置情報から導き出す高精度な「居住国判定」により、  
月間100万IDの訪日外国人を可視化。人流分析から広告配信までをワンストップで実現

クロスロケーションズ株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役:小尾 一介、以下「クロスロケーションズ」)は、自社開発の人流データ分析プラットフォーム「Location AI Platform®(以下、LAP)」を提供していますが、このたび訪日外国人旅行者の動向を可視化する「インバウンドアナリティクス+」に新機能「[インバウンド] エリア密集マップ」を追加したことをお知らせいたします。

本機能では、特定エリアにおける訪日外国人の「滞在密度」や「集客状況」を、「居住国」別に地図上にヒートマップ形式で可視化できます。これにより、観光業界や自治体、小売・商業施設、消費財メーカー、広告会社など、インバウンド需要を取り込みたい多様な現場において、より迅速かつ高精度な施策立案が可能になります。

## インバウンド(訪日外国人旅行者)の密集エリアを見える化



図1. 訪日外国人旅行者の密集エリアを地図上にヒートマップで可視化。[インバウンド] エリア密集マップ

## 訪日外国人の「今どこにいるか」が一目でわかる新機能

訪日外国人の市場規模は昨年を上回るペースで大きく拡大し、観光地・商業施設・自治体・広告主におけるインバウンド施策への注目もますます高まっています。そうした中で、効果的なプロモーションを展開するためには、「どの国の旅行者が、いつ、どこに多く滞在しているか」といった実態を的確に把握することが欠かせません。

今回新たに追加された「[インバウンド] エリア密集マップ」は、来日中の外国人の100万台のスマートフォン位置情報データをもとに、訪日外国人の滞在傾向を地図上にヒートマップとして可視化できる機能です。さらに、国別の「居住国判定」が可能なため、従来のように「外国人全体」として捉えるのではなく、「どの国の旅行者が、どの時間帯に、どこに集中しているか」といった粒度での詳細な把握が可能になり、より高解像度な分析に基づいたスマホ広告配信も可能となります。

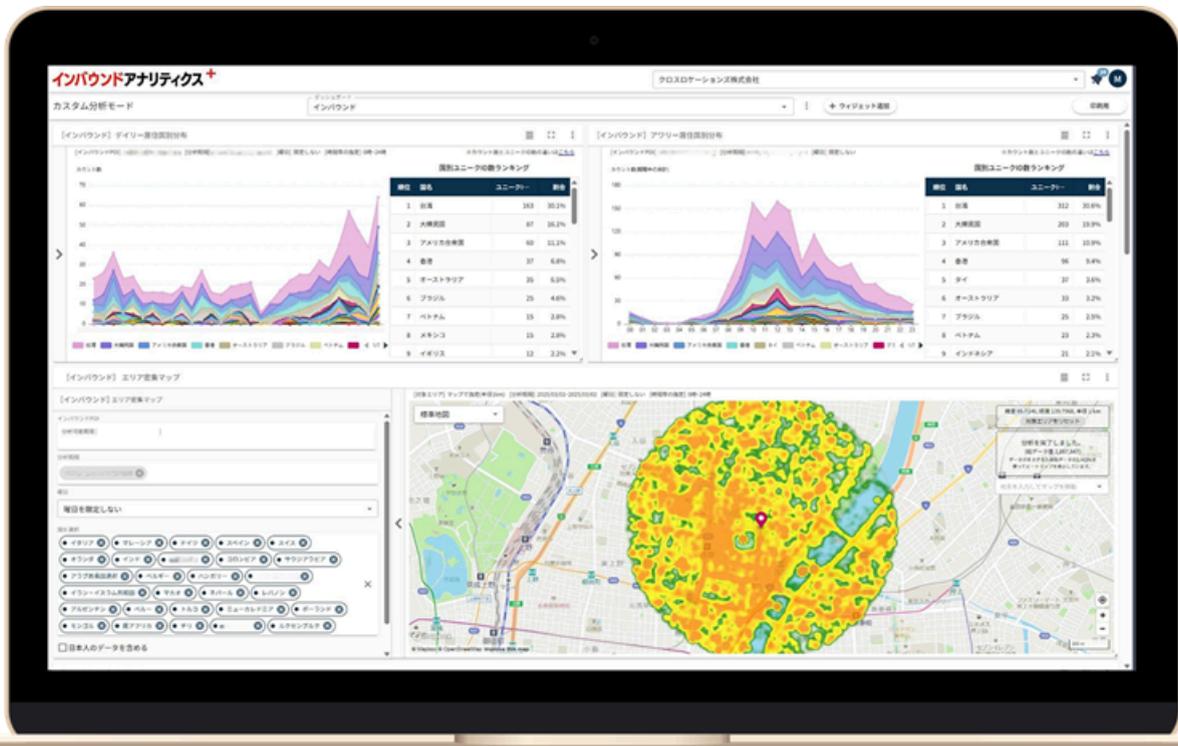


図2.インバウンドアナリティクス+ダッシュボード画面

**分析データを活用した効果的なスマートフォン広告配信により、集客や販売促進が可能**

クロスロケーションズは、本分析データの結果を活用し、訪日外国人の居住国や行動傾向に基づいて広告を配信できるスマートフォン向け広告配信システムを独自開発しており、「Inbound Marketing Service」を提供しています。これにより、インバウンド向けプロモーションを、より効率的かつ高い効果で実施できます。



## 新機能の特徴

### ・国内最大級100万IDの訪日外国人データ

世界46億台のスマートフォンから取得された位置情報データを基盤として訪日前居住国を判定、うち国内で検知された月間100万IDの訪日外国人スマートフォンデータを活用。信頼性の高い行動トレンドの可視化を実現します。(国内で検知できる訪日外国人スマホID数は今後増加していきます。)

### ・「居住国判定」による高精度な分析

韓国、台湾、アメリカなど、主要な国からの旅行者が「どのタイミングで」「どのエリアに」集まっているかなどの滞在傾向を分析できます。また、特定の国の旅行者が集中するエリア・時間帯に絞った分析も即座に把握できます。

### ・インバウンド(訪日外国人旅行者)向け広告配信とシームレスに連携

「インバウンドアナリティクス+」で可視化・分析した訪日外国人のデータを活用し、該当する旅行者のスマートフォンに対して直接広告を配信することが可能です。

これにより、「見える」だけでなく、「届ける」までを一貫して実現。インバウンドプロモーションを、従来よりも効率的かつ効果的に行うことができます。

# 主な活用シーン

## ・観光地におけるインバウンド誘致戦略の構築

地方観光地や温泉街、農村観光エリアなどで、どの国の訪日外国人が訪れているか、あるいは訪れていないかを把握し、戦略的な誘致活動に活用いただけます。たとえば「韓国からの観光客が多く訪れているが欧米系は少ない」といった傾向を把握し、現地語メディアへのプロモーション展開やアクセス改善などの具体策につなげられます。

## ・商業施設周辺での回遊傾向の可視化と販促施策立案

大型ショッピングモールや百貨店、アウトレット周辺にどの国の訪日外国人が集まり、どのエリアを經由して来訪しているかを分析。国籍別の動線傾向をもとに、外国語対応の強化や、国別セール・イベントのタイミング設計など、商業施策に活かすことが可能です。

## ・自治体やDMOの観光政策のエビデンス資料

観光庁への報告や観光地域づくり法人(DMO)による政策立案において、訪日外国人の居住国別の来訪状況や滞在エリアを可視化した資料をエビデンスとして活用いただけます。参考とする地域を基にこれまでの施策評価など、これまで可視化が難しかった取り組みにデータ根拠として活用いただけます。

## 利用対象と提供開始日

- 対象製品**: 人流分析プラットフォーム「Location AI Platform®(LAP)」
- サービスURL: <https://www.x-locations.com/service/lap/>
- 対象製品**: インバウンド人流データ分析システム「インバウンドアナリティクス+」
- サービスURL: <https://www.x-locations.com/service/inbound-analytics-plus/>
- 提供開始日**: 2025年6月26日
- 利用対象**: LAPプラン、インバウンドアナリティクス+

LAPをご契約のお客様は追加費用なしでご利用いただけます。

※LAP Lite版は対象外となります。

## クロスロケーションズ株式会社について

「多種多様な位置情報や空間情報を意味のある形で結合・解析・視覚化し、誰でも活用できるようにすること」をミッションとしています。位置情報ビッグデータをAIが解析・視覚化する独自技術である「Location Engine™」の開発とビジネス活用クラウド型プラットフォーム「Location AI Platform®」、クラウドサービス「人流アナリティクス®」、訪日外国人の人流データ分析システム「インバウンドアナリティクス+」などの開発および、人流データの活用による企業のビジネス拡大を支援する「Location Marketing Service」、インバウンドデータを活用した広告配信、分析サービスの「Inbound Marketing Service」の提供により“ロケーションテック”を推進しています。

### 社名: クロスロケーションズ株式会社

URL: <https://www.x-locations.com/>

代表者: 代表取締役 小尾 一介

所在地: 〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1-2-9 小林ビル6F

事業内容:

- ・位置情報ビッグデータ解析エンジン「Location Engine™」の開発とビジネス活用のクラウド型プラットフォーム「Location AI Platform®」、クラウドサービス「人流アナリティクス®」、訪日外国人の人流データ分析システム「インバウンドアナリティクス+」の開発・提供。
- ・次世代の位置情報マーケティングサービス「Location Marketing Service」並びにグローバル人流データを活用した「Inbound Marketing Service」の提供。

### ◆当社の提供する位置情報分析データについて

当社の提供するデータは、ユーザーの許諾を得たスマートフォンアプリからの位置情報データで、ユーザーから個人情報を紐づけない形で完全匿名化の上、分析利用を目的に第三者利用について許諾を得たデータのみを利用しています。(<https://www.x-locations.com/privacy-policy/>)

分析結果の適格性を担保するため、「元データの偏り(特定キャリアの特定アプリ)」を排除して、全携帯キャリアユーザーの多数のアプリからのデータを完全匿名化して利用しています。当社独自開発の分析エンジンである「Location Engine™」は端末ID、緯度経度情報、タイムスタンプを直接に地図・施設情報と連携して分析することで「メッシュ型位置情報データでの分析」では困難なピンポイントでの分析データも提供することが可能となっています。

---

**【本件に関するお問い合わせ先】**

TEL 03-5734-1666, Email [pr@x-locations.com](mailto:pr@x-locations.com)

クロスロケーションズ株式会社 広報担当